

ガラス刻印写真の重要性



ガラスの刻印はメーカー純正品であることの重要な証拠。交換した場合は撮影しておくように習慣付けたい。このほか、ガラスの特徴が分かるカットを撮影しても良い。デアイサーやセンサーもそうだが、ディーラーオプションのフィルムアンテナなどの有無は工数の別途計上に有効だ



ドアガラスに合わせガラスを採用するケースがトヨタ車で出ている。合わせガラスはガラスの厚みも変わるため、ガラスランの部品も通常とは別のものを使う。写真はトヨタ・プリウス（W5#系）のもの

プリウス（W5#系）の合わせガラス仕様ドアガラスの刻印

フロントガラスに複数のバリエーションが存在することは珍しくない。だが、このところ、そのバリエーション数が増加傾向にある。その代表がアルファード・ヴェルファイア（H3#系）だろう。フロントガラスの仕様は、車種にもよるが以前のようなトップシェードの有無だけでなく、中間膜の種類、デアイサー、センサー、アンテナの有無などで細かく分かれるようになっている。値段が決まって安くないので注意したい



ガラス写真の重要性が増している。単純に純正ガラスをきちんと使っているかどうかという問題に加え、フロントガラスはセンサーやアンテナの有無などによって仕様が異なる場合があり、それがガラスの値段に直結する。

たとえば、トヨタ・アルファード・ヴェルファイア（H3#系）では純正カーナビやウインドシールドデアイサーの有無などでバリエーションがあり、確認が取れただけで16のバリエーションが存在した。値段は106,000円か

ら高いものは141,000円と価格差が大きい。

グレードや装備の特定をしっかりと行うことも大事だが、そもそも付いていたガラスの仕様が何かで議論になる場合もある。

このように、ガラスは純正と分かる刻印や装備が分かるアングルの写真があると協定がスムーズになる。

アルファード・ヴェルファイアのフロントガラス価格

部品番号	価格（円）
56101-58590-76	141,000
56101-58580-76	131,000
56101-58570-76	135,000
56101-58560-76	125,000
56101-58550-76	138,000
56101-58540-76	128,000
56101-58530-76	131,000
56101-58520-76	121,000
56101-58510-76	140,000
56101-58500-76	129,000
56101-58490-76	131,000
56101-58480-76	121,000
56101-58470-76	124,000
56101-58460-76	114,000
56101-58450-76	117,000
56101-58440-76	106,000

現場の 作業写真図鑑

現場写真の実例を紹介する。
現場写真はフロントマンが撮影しない工場が多い。
どんな写真が必要なのか参考にしてほしい。

■ヒンジ塗装

ヒンジの塗装は別途計上ができるものの、そのためには作業写真の添付が望ましい。また、ヒンジの脱着または取替を計上している場合は、本当に取り外したかどうかの証拠にもなるので一石二鳥だ。このほか、リヤドアの脱

着または取替のようにボデー側にヒンジを残す前提になっているものを、センターピラー取替をせずにリヤドアヒンジを作業する時には重要な証拠写真となるので忘れずに撮影したい。



■寸法計測

どの程度ボデーがずれているのか、計測結果と一緒に撮影しておくことで内板骨格修正指数の交渉に役立つ。



助手席側に側突されたトヨタ・ラクティス(P12#系)。衝突の影響でバナナ変形しており、写真はリヤ部の計測ポイント。リヤフロアサイドメンバーの仮想基準線からの寸法は左右ともに560mmだったが、助手席側は570mm、運転席側は550mm

